

令和4年度 事務事業評価（議会）
（令和3年度決算）

分科会評価結果

分科会名	文教分科会					整理番号	文教-3			
事務事業名	家族ふれあい宿泊体験事業									
評価区分 （事務事業の方向性）	1	拡充	2	継続	③	改善の上 で継続	4	終期設定 し終了	5	休止・廃 止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、豊かな自然を生かし、スポーツや天体観察、工作等、家族でふれあえる宿泊体験活動を提供することで、家族で過ごすことの大切さを再確認し、絆を深める機会とすることを目的としている。

令和3年度は、定員60名に対して、159名の申込みがあり、265%の高い応募率であった。また、参加者アンケートには、「家族のふれあいの大切さや子供の成長を実感した」などの感想が数多くあり、家族で過ごすことの大切さを再認識し、相互理解を深める良い機会となっていると認められる。

今後は、高い需要を踏まえ、引き続き取組を進めていく中で、民間事業者のノウハウを参考にすることや、参加者の効率的な受入れの体制や時期等を精査していくことにより、家族がふれあう機会をより多く創出し事業効果を高めていく必要があることから、改善の上で継続とした。